



JA 秋田厚生連 雄勝中央病院

所在地 〒012-0055 湯沢市山田字勇ヶ岡25

電話番号 0183-73-5000 (代表)



病院の特徴

当院は、秋田県内陸南部、湯沢市雄勝郡（医療圏人口7万8千人）の中核病院として、標榜科18科、380床を有し小児から高齢者までのプライマリーケアから二次救急まで幅広い疾患に対応している。平成17年8月に湯沢市郊外の小高い丘に新築移転した病院で市街が一望され四季おりおりの素晴らしい景色を見ることができます。その眺めは、患者さんはもとより働く職員も和ませてくれます。

特色として、次のことが挙げられます。

1. 手術・化学療法から緩和ケアまでのがん治療、周産期・小児医療、透析センター（40床）での人工透析など広範囲に地域の二次医療を担う。
2. リハビリセンターを設置し脳卒中・外傷後遺症等に対する機能回復を支援する一連の診療体制。
3. 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所を併設し、地域の医療機関と連携し在宅医療に取り組む。

研修プログラムの目的と特徴

医師としての人格を涵養し、日常診療において頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、幅広い基本的な診療能力を身に付けることを目標とする。そのため、専門に偏らない豊富な臨床経験を積み適切な初期診療能力を習得できるよう基本的に各指導医とのマンツーマン体制で研修を行う。さらに、専門科を決めた後は、その科で専門知識、診療能力の習得が可能である。

協力病院		協力施設
JA秋田厚生連 病院グループ	山本組合総合病院 由利組合総合病院 平鹿総合病院 北秋田市民病院	秋田組合総合病院 仙北組合総合病院 かつの厚生病院 湖東総合病院
JA北海道厚生連 倶知安厚生病院（地域医療） 湯沢市 佐藤病院（精神科）		湯沢市 菅医院（地域医療）

指導医からのメッセージ



(プログラム責任者)
奥山 学
出身地：秋田県
横手市
出身大学：秋田大学
専門科：外科

医師になって最初の数年間、どこでどんな研修をするか今、皆さんは、霧のかかった森の中に入ろうとしています。目的地までの地図を持っている方もいるでしょうが、数ある道の中でどの道を進もうか迷っている状態で進むべき道が決まっていなかったり、人それぞれだと思います。

私たちの時代は、医局が敷いたレールの上に乗っていればある程度のところまでは連れて行ってくれました。礼儀作法、社会のルールなど診療以外のことも教えてくれました。しかし、皆さんは自力で進むべき道を探し出さなければなりません。森を抜けそれに続く山道を登り続けるために、自分で計画を立て修練しながら歩いていかなければなりません。研修内容が自由に選択できるようになった分、自己責任がより明確になりました。必要なものは医学の知識、技術ではありません。勿論、一つ一つの診療経験がその後の医師

人生においての大切な財産になりますが、その財産を運用するには人や命に対する謙虚な姿勢、人の痛みが分かる優しい心、倫理観、向上心、コミュニケーション能力など医師としての人格形成が必要になります。その資質が備わってくると自然と多くの方から認められ、感謝され、仕事に対する喜びと満足感が得られるようになるでしょう。また、それがさらなる向上と成長に繋がっていくはずですよ。

雄勝中央病院は、数多くの診療経験はもちろん、多くの出会いを提供します。様々な人の影響を受け皆さんの人間性は磨かれるはずですよ。雄勝中央病院では職員全員それぞれが、皆さんの目の前を小さな明かりで灯します。手を引いたり背中を押したり皆さんと一緒に歩いていきます。医療現場で働くことの喜びを分かち合い共に成長して行きましょう。

診療科	内・循環器科	消化器科	神経内科	小児科	外科	心血管外科	脳神経外科	皮膚科
医師数	3	1	—	2	8	—	2	—
うち指導医	2	1	—	1	4	—	2	—
外来患者数	107.2	77.9	3.9	76.9	49.3	2.7	40.3	35.8
入院患者数	49.9	16.3	—	15.2	78.4	—	41.1	—
在院日数	26.0	20.8	—	5.4	26.9	—	38.9	—
診療科	整形外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	麻酔科	病理	計
医師数	3	3	2	—	2	1	1	28
うち指導医	2	2	1	—	1	1	1	18
外来患者数	102.9	98.8	35.7	36.5	70.4	—	—	738.3
入院患者数	44.8	19.1	9.8	—	5.7	—	—	280.3
在院日数	39.2	13.7	9.1	—	15.6	—	—	20.0
医療システム	H24.1月 オーダリングシステム更新（富士通⇒NEC）予定							
救急医療	救急告示病院として湯沢雄勝二次医療圏の救急医療を担っております。 救急患者：一日平均 37.2人（うち、救急車で来院患者 3.9人）							

教育体制

研修管理委員長	院長 中村 正明（外科）
プログラム責任者	外科科長 奥山 学
指導医	18名
図書室	医局内図書室
インターネット	使用環境有り（医学検索システム完備、メディカルオンライン24時間利用可能）
研修医室	有り
現在の研修状況と進路	1年次 4名（秋田大学）2年次 1名（徳島大学） 後期研修（3年次）2名（秋田大学） 初期研修後は、秋田大学、当院での後期研修、平鹿総合病院 等

観光・行事・周辺環境

「湯沢」の名のとおり、市内には小安峡・秋の宮温泉等山あいの秘湯や迫力の大噴湯、多彩な温泉が点在するいで湯の宝庫です。また、日本三銘うどんの稲庭うどん、全国に名の知られた老舗のお酒など物産の町です。そして、小野小町生誕の地と伝えられる市内には色白の秋田美人が訪れる人をもてなしてくれます。佐竹南家の城下町として四季おりおりの祭りも盛んで、温泉・お酒・美人と三拍子揃った環境は、医師人生をスタートする皆様に充実した研修医生活を約束するものです。

春（小町祭り）夏（七夕絵灯籠・西馬音内盆踊り）秋（栗駒山紅葉）冬（犬っこまつり）



小町祭り



七夕絵灯籠



犬っこまつり